



豊田市立萩野小学校たより
第339号 令和7年11月28日発行

萩野の子



学校 HP 携帯サイト

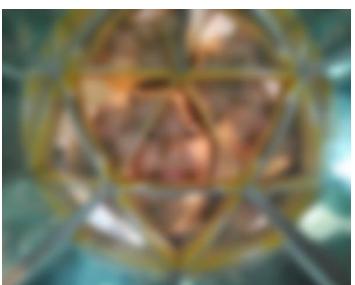
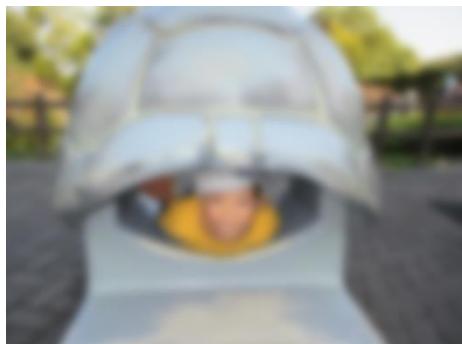


都市体験学習

11月7日

伸
ハギノショウ

市のへき地・小規模校教育推進事業の一環として、補助を受けて都市体験学習を実施しました。2年生は東山動植物園、中学年は名古屋市科学館、高学年は名古屋城を見学しました。高学年の子どもたちは、事前に地下鉄の駅名や乗車時刻、運賃を調べ、当日は自分たちで滞りなく見学地に向かうことができました。中学年の児童も自分で切符を買って地下鉄に乗って見学地に行きました。2年生は、動物の生態を詳しく知ることができました。学校ではできない体験をすることで、子どもたちの見聞が広がりました。



脱穀・もみすり

11月13日



10月3日に刈り取り、稻架かけにより1か月ほど乾燥させた稲の脱穀・粙すりを行いました。足踏み脱穀機を使って稻穂から粙を扱き落としました。板を足で踏んで脱穀機を回転させます。踏む力や速さによって回転速度が変わります。リズムよく板を踏んで適度な回転速度を保ちながら脱穀するのが大変でした。子どもたちは、脱穀する人、稻を渡す人など役割分担をしながら交代で脱穀を体験しました。そして、粙摺り機に粙を入れて粙殻をはがし、玄米にしました。今年度は豊作で、玄米約7.2キログラムの収穫がありました。機械の貸与や設置、やり方の説明など地域のみなさんの協力をいただいて実施することができました。ありがとうございました。



文化庁舞台芸術等総合支援事業

11月25日



トップレベルの芸術団体の演奏を聴くことで、将来を担うすべての子どもたちが豊かな感性を育み、芸術鑑賞能力の向上を図ることを目的として、さくらこまち和楽団が学校巡回公演を行っています。午前の部では、子どもたちが箏・三味線・鼓に触れ、さくらこまち和楽団の方に教えていただきながら、演奏体験をしました。午後の部では、トップレベルの和楽器演奏を聴いたり、子どもたちが参加して「さくらさくら」を実演したりしました。日本の古くから伝わるよき音楽に触れ、素敵な時間を過ごすことができました。地域のみなさんにもたくさんご参加いただき、ありがとうございました。

遊具の更新

11月27日



校庭の遊具が更新され、真新しい遊具が設置されました。登り棒、雲梯、平均台、ブランコ、鉄棒、すべり台、ジャングルジム、以上の7つの遊具です。最新の安全基準に適合したもの、子どもたちの体力向上を目的にしたものに更新されました。夏休み期間中に、今まで慣れ親しんできた遊具が撤去され、寂しい期間が続きましたが、業者の方に時間をかけて安全に新しい遊具を設置していただき、11月27日より使用できるようになりました。遊具を使用する前に、全校で「遊具の使い方集会」を行いました。どんなことに気を付けて遊具で遊べばよいかを自分たちで考えて意見を出し合いました。「ジャングルジムの中で走ると、棒に頭をぶつけて危険」「平均台の上で走ると落ちてけがをする」など、どの子も活発に手を挙げて発言しました。みんなで楽しく、安全に遊べるように、自ら考えて遊ぶことが大切です。子どもたちは、新しい遊具で大はしゃぎでした。

